

ブロック型表示インターフェースの開発における位置認識システムの研究 ーからくりブロックー

開発者：川北奈津、鈴木宣也

- ・ 目的
- ・ 複数の画面をつなげた映像制作
- ・ ディスプレイの位置認識
- ・ 作成した映像を表示するためのプレイヤー
- ・ 実現した主要な機能、特徴

KBE: 複数の画面に表示するコンテンツを作成できるエディタとXMLによるアニメーションの記述

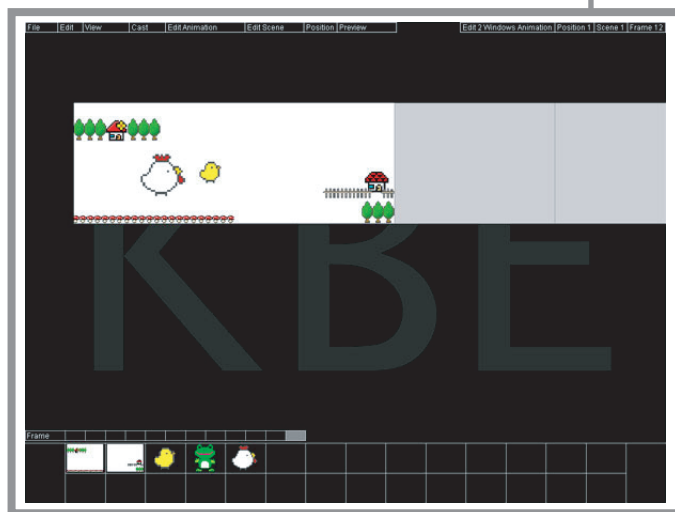
KBS: ディスプレイを配置を自由に行いながら位置認識

KBP: 2個以上のディスプレイを同期して映像を再生

キャラクターや背景などイメージの登録
キャラクターのアクション

コンテンツ編集

KBE(KARAKURI BLOCK Editor)



複数の画面のアニメーションを作成する

XML

コンテンツ再生

KBE(KARAKURI BLOCK Player)



複数のディスプレイの映像が同期する

位置情報認識システム

